

# あまなだより

鈴鹿市立天名小学校通信  
No.10 令和4年9月1日

二学期が始まりました。二学期は右の行事予定にあるように、たくさんの行事があり子どもたちはとても楽しみにしています。行事を通して多くのことを学んでほしいと思います。

一方、新型コロナウイルス感染症は第7波の爆発的な感染拡大で新規感染者は過去最多となるなど、心配な状況が続いています。学校では感染防止対策をしっかりと行いながら教育活動を進めてまいりますので、ご理解、ご支援いただきますようお願いいたします。

## 鈴鹿市子ども議会

8月17日(水)に鈴鹿市子ども議会が開催されました。本校からは6年生の松本華帆さんが参加しました。多文化共生グループの一員として、性の多様性に関わり中学校の制服の表記変更について提案しました。

廣田教育長からは「『性の多様性を認め合い、誰もが安心して暮らせる三重県づくり条例』を踏まえ性の多様性に配慮した見直しを行うように学校に指示をしたこと。その結果、制服の見直しに取り組む中学校が増えてきたこと。多様性を認め合い、互いの良さを生かしながら誰もが過ごしやすい学校を創るよう努めていく。」との答弁をもらいました。

議場で市長さんや教育長、各部長の皆さんを前に堂々と質問していました。子ども議会の様子は、CNS コネクトという動画配信アプリでVOD(ビデオ オン デマンド)配信されています。アプリをダウンロードして見てください。9月30日(金)まで配信されます。

## 二学期行事予定

### 9月

- 1日(木) 始業式
- 3日(土) PTA 奉仕作業
- 6日(火) 稲刈り(5年生)
- 13日(火) 4校交流会(5年生)



### 10月

- 1日(土) 運動会
- 3日(月) 代休
- 6日(木) 校区拡大学校運営協議会
- 7日(金) キッズウィーク(休日)
- 12日(水) 就学時健診
- 21日(金) 4年生社会見学
- 26日(水) 第4回学校運営協議会



### 11月

- 10日(木) 3年生社会見学
- 12日(土) 天名マイふれあいフェア
- 14日(月) 代休
- 24日(木) 鈴鹿市音楽会(456年生)

### 12月

- 3日(土) マラソン大会
- 5日(月) 第5回学校運営協議会
- 6日(火) 校区人権フォーラム
- 21日(水) 給食終了
- 23日(金) 終業式



## 教科書に込められた思い

今日、各学年で2学期の授業で使う教科書（下）を配りました。真新しい教科書を見て「勉強がんばろう」と改めて学習への思いを持つ子も多いと思います。

さて、現在教科書は子どもたちに、無償で渡されています。これは「義務教育諸学校の教科用図書は無償に関する法律」（1962年施行）に基づいています。しかし、この法律ができる前は教科書代は保護者が負担していました。



第二次世界大戦後、1947年（昭和22年）5月3日に日本国憲法が施行されました。その第26条に

**第二十六条** すべて国民は、法律の定めるところにより、その能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する。

② すべて国民は、法律の定めるところにより、その保護する子女に普通教育を受けさせる義務を負ふ。義務教育は、これを無償とする。

と定められています。「義務教育は無償」とありますが、授業料が無償になるだけであって、教科書代は保護者の負担でした。

その教科書が無償化されたのには次のような歴史があります。

1961年の話です。高知県長浜で教科書無償闘争が起こりました。半農半漁の村で部落差別を受けてきた母親たちは仕事に恵まれず失業対策事業に出て働いていました。1日働いても300円ほどの収入しかありませんでした。当時、新しい教科書を全部そろえると小学校で700円、中学校で1200円ほどかかりました。子どもの数が今に比べて多かったその当時は、教科書をそろえてやるだけでもたいへんな出費でした。保護者たちは、古い教科書をゆずってもらったり、古くて使えないものや、ないものだけを買そろえたりして苦勞していました。経済的に厳しい状況の母親たちは、毎年つらい気持ちで新学期を迎えていました。

ある時、母親たちは学校の教師と日本国憲法の学習会をしていました。そして憲法26条に注目しました。この時から母親たちの闘いが始まりました。教科書を必要としていること、無償とすることを学校の教師をはじめ多くの団体に声をかけ、集会や署名活動を進めていきました。その活動は全国に広がり、やがては国を動かし、法律を成立させるに至ったのです。

親が子どもに学ばせたいという強い思いや、その行動にみられる勇氣に、私たちは多くのことを教えられます。そして現在の教科書。子どもたちにはすり切れるほど読んでほしいと思います。一人ひとりが読んで理解する力をしっかり身につけられるように取り組んでいきます。